

明日
断

夢
の

彼



チュンチュン...

朝、明晰から覚め
現実かと思うくらい
夢のような快感からリアルに
引き戻される

今日も...

は

は

ぞくぞく...

びく...

ぎゅん...

い...たあ...

昨夜も夢で彼に犯され続け、
私の身体は寝起きにも関わらず
これ以上ないくらい
火照ってしまった

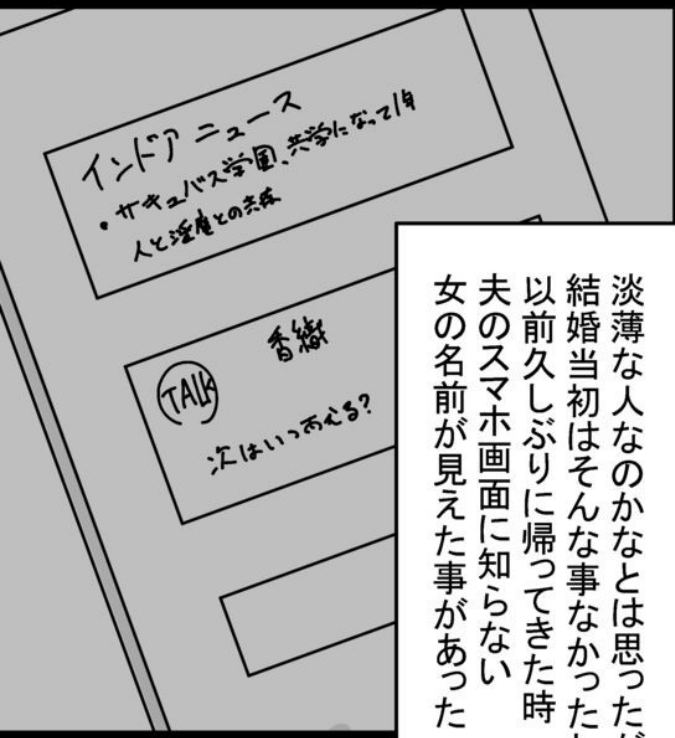
シャワー.....
あびなきゃ.....

ガク
ガク

づしゅ...♡

スル...

トロ...



淡薄な人なのかなとは思ったが
結婚当初はそんな事なかったし
以前久しぶりに帰ってきた時
夫のスマホ画面に知らない
女の名前が見えた事があった



一晩流した汗と愛液で
びしょびしょになった
下着とシーツを洗い
身体も洗う

夫はいつも忙しく
殆ど家に帰ってこない
かれこれ一年は
レスが続いている

そんな中夫以外の…
それも若い男に
夢の中で犯され
悦びの声をあげる私は



彼から直接なにかされなくとも
一人で女になってしまっていた

最初こそ罪悪感
あったものの
それ以上の快感
幸福感には抗えず

最近では毎晩
夢の中で彼と身体を
重ねてしまう日々

あ、今日ってたしか……



お風呂あかり



彼は寺島拓哉
近くにある大学に通うお隣さん

usus ~

私も今来たところだから

あ、じゃあ「コー」で

彼も私を気に入ってくれたようで
話しかけてくる回数も増えてきた

僕はカフェラテにしますね…
苦いのダメなもので

かやこい

きゅん

おまたせしました

すみません？

何にします？

一年前、私の職場でバイトとして
入ってきたのが出会いのきっかけ

仕事に一生懸命なところを
気に入り構っていたら

やあー
おはあかしい



若い男性に頼られ、
私も悪い気はしなかったし
話してみると同じマンション

ガチャ

それで？

それもお隣さんってことがわかり
ますます仲良くなっていく



あ



あ



……一ヶ月前までは

ズズ…



旦那になんとか
悪いなあとは思いつつも
その頃は年下相手に
一線なんて考えもせず
ただ純粹に弟のように
可愛がっていた

わきあいあい



モヤモヤとイライラ
一人で解消するも、一年溜まった性欲は
とてもじゃないが抑えられず



仲良くトークしてる…
くせに…っ♡♡♡

香織

昨日はありがとう

またね

会通も聞いてお
楽しみにしてるね

ありがとう

君もお仕事
がんばって

拓哉くんだ



いい加減人恋しくなっていた頃
身近な男性の夢を見た



その日は朝までぐっちゃんぐちやに抱かれ
寝ながらにシーツをびしょびしょに
してしまおうくらいに
快感を身体に刻み込まれてしまった



抱きしめられた時の温かさ
愛撫された手のじゅくりとした動き
ちんぽの大きさ、キスの感触
現実かと思うくらいにリアリティがあった



レスになって一年、一人で性欲を
抑えていた私はたった一晚
夢の中で抱かれただけなのに

ガク

あつ...

おなか...

はっ
あ...

はっ
はっ

ナカ...じまる...

ガク

ド

ロ

朝になる頃には
身体も心も彼のちんぽに
支配されてしまっていた

リフルに...

ハハ...

オオ...

びり

びり

な...れ...す...

ちんぽ...

ギョ...

ちんぽ...

ちんぽ...

彼に抱かれ始めて三日目ぐらいから
普通の夢ではない事に気づく

インパクトのある夢なら記憶に残ることも
あるかもしれないが、現実にあつたかのような
リアルさで記憶している

夢なら記憶から薄れたり
そもそも起きた時点で覚えていない事が
多かったのに、今回の夢は鮮明に覚えていた





口から……

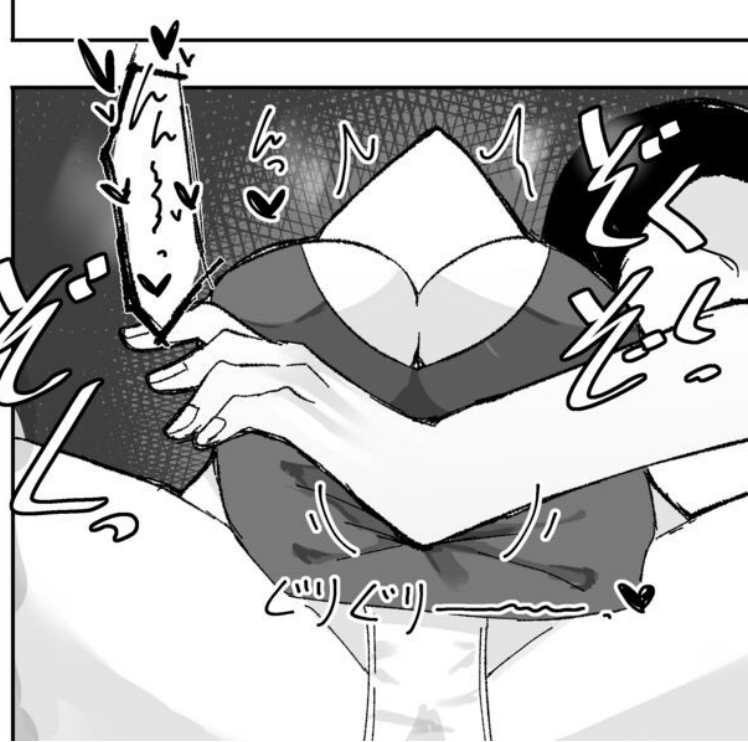
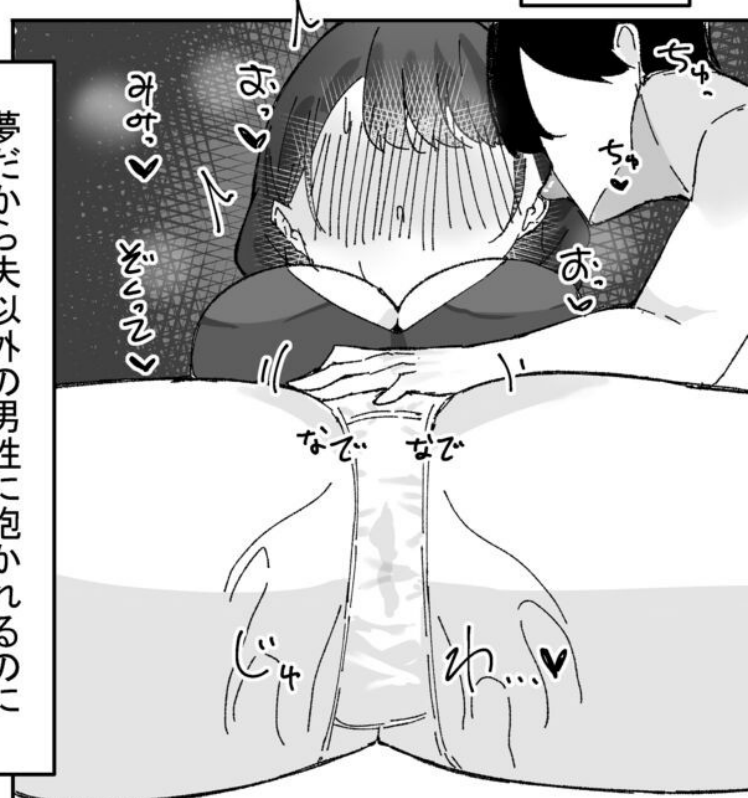
はーはー
はーはー
はーはー

にげられ……

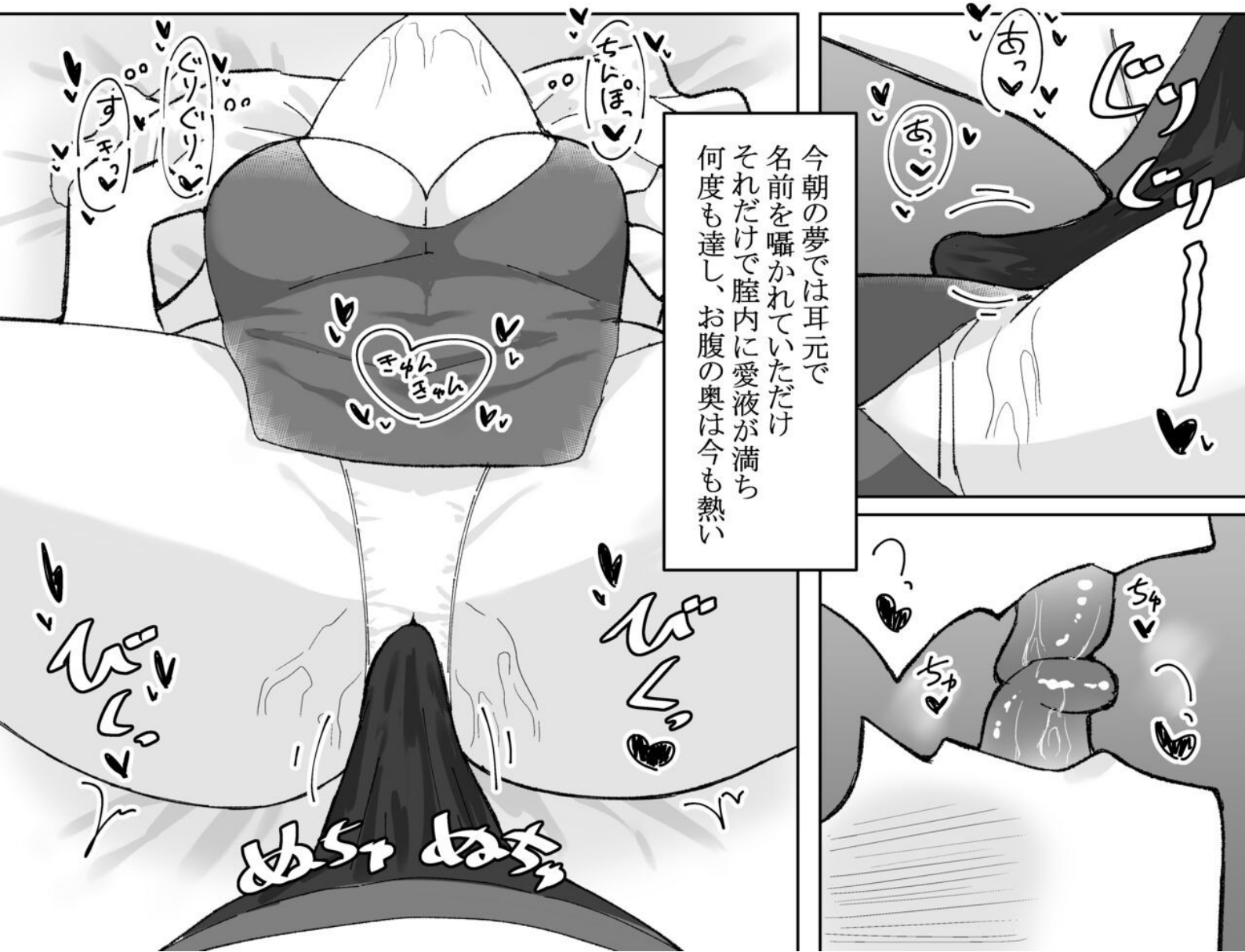
夢だから夫以外の男性に抱かれるのに
嫌悪感はなかったし、そういうものだと
思っ受て入れ、彼と身体を重ねている



それに、これは夢だと認識していた



それから早かった
毎晩、夢に現れる彼と身体を重ね
実際に何もしていないはずなのに
私の身体はどんどん開発されていった



今朝の夢では耳元で
名前を囁かれていただけ
それだけで膣内に愛液が満ち
何度も達し、お腹の奥は今も熱い

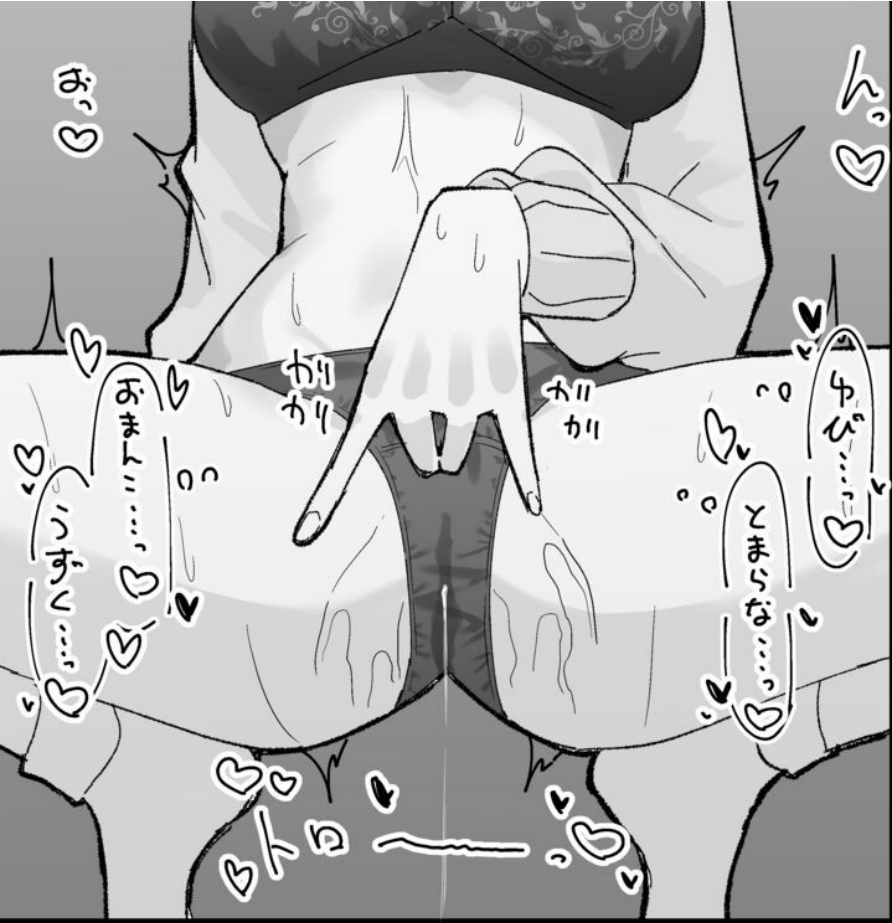


これ……夢……
じゃないよね……



拓哉くんを見るのは
初めてなはずなのに……っ



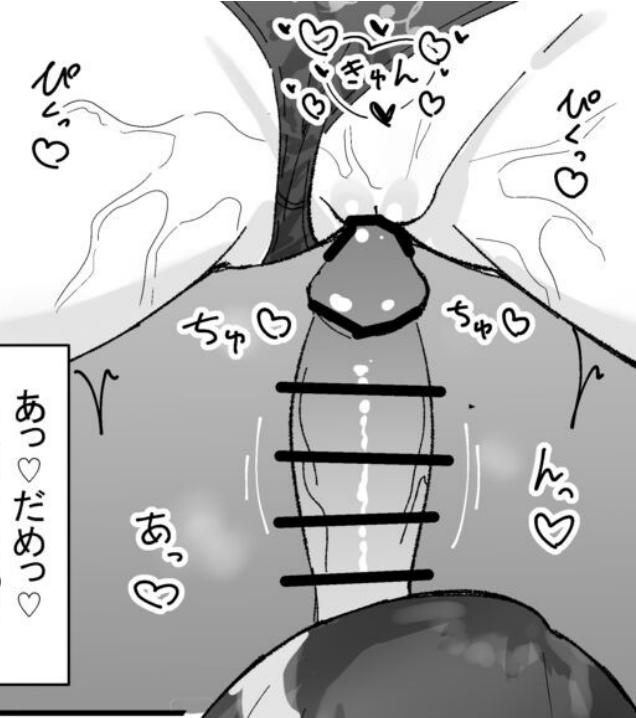




……えっ?



あっ♡だめっ♡
くる♡くるっ♡
ちんぽっ♡



言わせるつもりだ……
私の口から拓哉くんのが
ほし………挿れてください……

あっ♡「わっ♡おおきっ♡
夢の♡おなじ♡♡

おくっ♡とんとんっ♡
すきっ♡あの人のよりっ♡

パ
ン
ツ
♡

パ
ン
ツ
♡

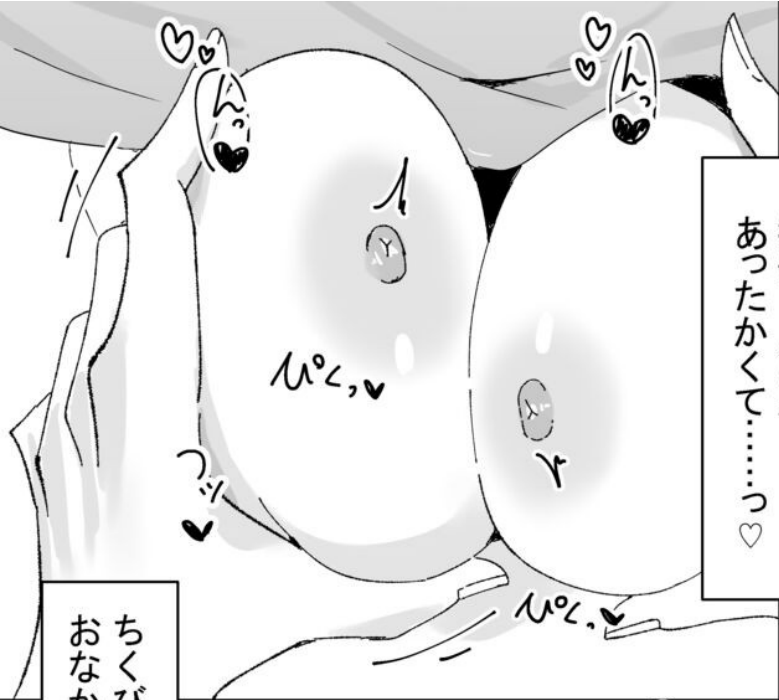
パ
ン
ツ
♡

パ
ン
ツ
♡

たっ♡

たっ♡

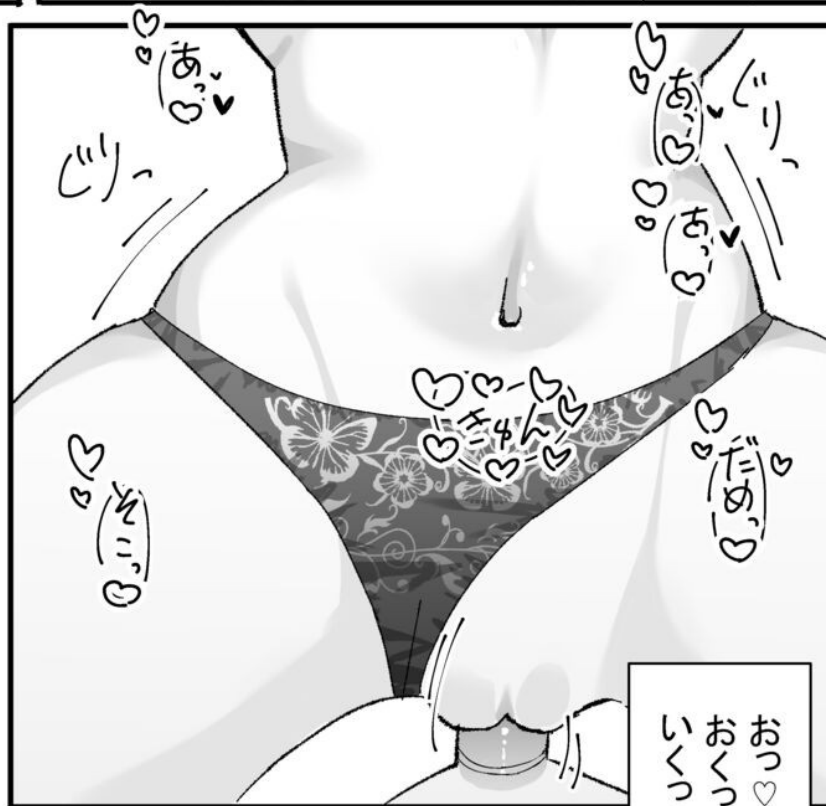




おっぱい……♡
拓哉くんの手……
あつたかくて……♡



ちくびっ♡♡かりかりっ♡
おなかっ♡♡きゅんっ♡



おっ♡おっ♡だめっ♡
おっ♡♡おっ♡♡だめっ♡
いっ♡♡いっ♡♡いっ♡♡



ちんぽっ♡♡ぶっ♡♡
でるっ♡♡おっ♡♡
しゃせー♡♡るっ♡♡



きすっ♡すきっ♡
べろちゅーしながらっ♡
おくっ♡ぐりぐりっ♡

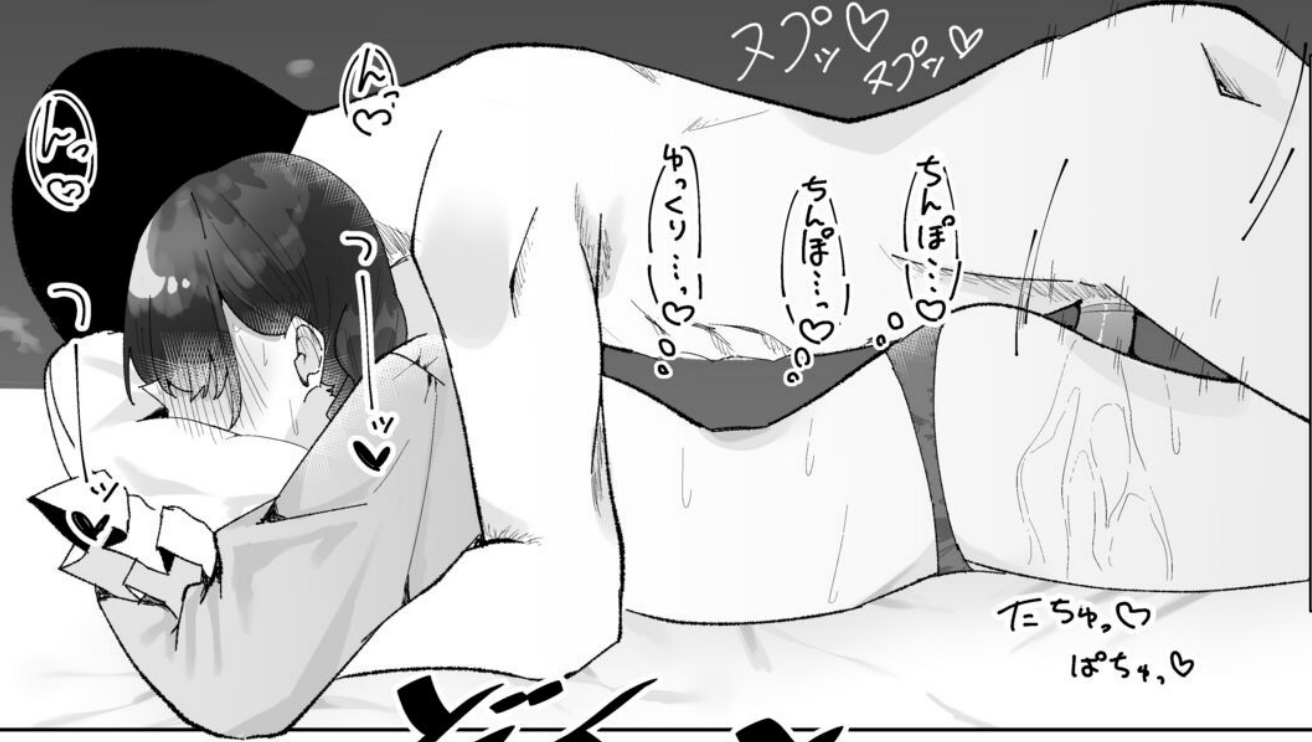


ちんぽっ♡びったん♡
ゴマっ♡ふっ♡ふっ♡



だっ♡
にゅっ♡

あつ……この姿勢……
だめっ……逃げられ……っ♡
夫にも……されたこと……っ♡



あつあつあつあつ♡
おくっ♡ぬぶぶぶって♡
いちばんおくっ♡すきっ♡



おっ♡おっおっおっ♡
ぐりぐりっ♡ちゅぶちゅぶっ♡
だめっ♡いくっ♡深いのっ♡くへくへっ♡





散々いかされ、余韻に浸る間もなく
ゴムに出した精子をひとつひとつ
私に飲ませ、膣と子宮をお腹の上から
確かめるようになって、彼は耳元で囁いてくる

これ飲んで

はひっ……♡



彼はサキユバスの血を継いでおり
相手が自分を望むのなら淫夢を見せられる事
その時の行為の記憶や意識を
相手へ焼き付けられること



夢で起こった事は共有している事
私が見ていた明晰夢は、私の深層心理が
拓哉くんを抱かれないと思っていたから
見せていたこと

これからも私が望む限り
毎晩夢で抱いてあげること
そして現実でも……

